# 事実確認（訪問・面接調査）前の協議シート

何が起きている可能性があるか

☐身体的虐待　☐心理的虐待　☐放棄・放任　☐性的虐待　☐経済的虐待

☐セルフ・ネグレクト　☐消費者被害　☐その他

具体的に（虐待ではない可能性がある場合にはそのことも含めて、想定されることを書く）

**訪問・面接調査前の情報収集**

**包括内・庁内情報の収集**

| | |
|---|---|
| 何を | ☐相談履歴（包括／役所）　☐住民票<br>☐介護認定状況　☐担当ケアマネジャー　☐介護保険料所得段階　☐介護保険料収納状況<br>☐主治医意見書　☐認定調査時の情報<br>☐国民健康保険料等の収納状況　☐国民健康保険料等の受診歴<br>☐保健所・保健センターの関与　☐生活保護（相談履歴／受給状況）<br>☐生活困窮者相談窓口の相談状況<br>☐障害者手帳の有無　☐障害福祉サービス利用状況<br>☐税の収納状況　☐年金情報（庁内／年金事務所）<br>☐その他（　　） |
| どうやって | 誰がどのように情報を集めるか |

**関係者・関係機関からの情報収集**

| | |
|---|---|
| どこから | ☐民生委員　☐自治会長　☐町会長　☐地域住民（　　）<br>☐警察（生活安全課／交番等）　☐社会福祉協議会（　　）<br>☐担当ケアマネジャー　☐介護サービス事業者（　　）<br>☐関係機関（　　） |
| 何を | 必ず聞き取ること・伝えることを考える |
| どうやって | ☐聞き取り（電話／訪問／その他）☐ケース会議の開催　☐サービス担当者会議への出席<br>具体的に（誰が、どのような順番で、どのような説明をして、何に注意をして） |

**面接で確認すること**

| 本人 | 養護者や他の親族 |
|---|---|
| ☐バイタルチェック　☐ＡＤＬ<br>☐体調の不良　☐受診状況<br>☐認知症の症状　☐危機回避能力<br>☐痛みの有無　☐傷・痣の理由 | ☐高齢者本人の最近の変化<br>☐本人の認知症の症状の有無　☐傷・痣の理由<br>☐本人にイライラしてしまうことがあるか<br>☐相談できる場所の有無<br>☐養護者自身の心身の状態<br>☐養護者自身の困りごとや不安 |

訪問理由

訪問方法／訪問予定　☐訪問　☐出先（　　）　☐来所依頼

訪問するメンバーと役割分担

持っていくもの　☐血圧計　☐聴診器　☐体重計　☐長谷川式スケール/DASC　☐包括の案内等　☐カメラ

注意すること・配慮すること

生じうる危険を回避するために行う可能性のあること

（公社）日本社会福祉士会「B 票　情報収集依頼項目」を参考に（公社）あい権利擁護支援ネットにて作成